

 小+郎めぐりコース { レンタサイクル所要合計 59分 }
 { プラス 見学時間 となります。 }

白石蔵王駅 $\xrightarrow[10分]{1.5km}$ 白石駅 $\xrightarrow[5分]{0.6km}$ 延命寺 $\xrightarrow[12分]{1.9km}$ 片倉家御廟所

$\xrightarrow[4分]{0.8km}$ 徒歩上り $\xrightarrow[2分]{}$ 白石城ミュージアム $\xrightarrow[4分]{0.7km}$ 常林寺 $\xrightarrow[2分]{0.1km}$ 清林寺 $\xrightarrow[2分]{0.3km}$

傑山寺 $\xrightarrow[6分]{0.7km}$ 当信寺 $\xrightarrow[6分]{0.8km}$ 白石駅 $\xrightarrow[10分]{1.5km}$ 白石蔵王駅

至小原・七ヶ宿

片倉喜タの墓。初代景綱の
異父姉であり、伊達政宗公の孫
孫であり、日本三賢婦と讃えられる。
晩年、ここ滝の観世音堂で過ごす。

福岡蔵本

武家屋敷旧小関家は
見学することが出来
小関家は知行15石
の知行取りの中級武
あった。

神明社には、かつてあつた益岡神社の
御祭神である初代片倉景綱が合祀
されてあり、毎年10月16日には、秋夕
祭(片倉公まつり)が行われている。

白石城は、片倉家18,000石の居城である。仙台藩の南の差として260年守り、一国一城令の折しも居城を許された。今は公園となり、平成7年に復元された白石城と、初代景綱没後300年を記念して建立した徳忠碑がある。

田村清顯公の墓などを、まるで隠すように林の中に佇む。清顯公は愛姫様の実父である。後に、清顯公の孫が、真田幸村公の遺児・阿菰藩を聚り、幸村公の供養碑を建立。

晩年は、喜多の後を継ぎ、滝の観世音堂を守った。

伊達家の重臣・片倉小十郎にまつわる美談

伊達政宗公が幼少のころより伊達家に仕えた片倉小十郎。
ここでは書ききれないほどの美談があり、伊達家からの信頼が厚い。
【初代】景綱は、政宗公が幼少の頃より仕えたため、政宗公の
精神面でも補佐役であった。“智の片倉”と言われ、小田原参陣を促
して豊臣秀吉の奥州攻めを回避したり、諸大名との外交にも活躍した。
【二代目】重長(重綱)は、白石城攻略の初陣から武勇を奮い、
初代同様に、伊達の先陣を務めた。大坂夏の陣では、“鬼小十郎”
と呼ばれる活躍で、『伊達軍のはたらきは日本一』と徳川家康に認められた。
同時に、敵方である真田幸村公の遺児達を密かに養育した一面もある。
【三代目】景長は、いわゆる「伊達騒動」の後始末役を務め、
仙台藩存続のために尽くした。こうして、片倉三代は、
藩主・伊達家の危機を三度救ったという。

至仙台
至白石T.C

伊達政宗公が、当時上杉領だった白石城を攻める際に、本陣を構えた地。陣場ヶ丘という地名で今も残る。この戦いで、二代目重長は初陣を果たし、片倉二代の力績に、政宗公が喜び、1602年に、片倉家の居城として、白石城を拝領した。(陣場跡)

●印…旧町名

白石市図書館には、伊達家・片倉家について書かれた本が数多くそろっている。

山門は、白石城の厩口門
を移築している。延命寺

白石の名を天下に
鳴りひびかせよ!!

初代景綱に
重く用いられた寺
尊念寺

白石城にあった
時太鼓を保存
している。常木寺

真田家ゆかりの寺。
幸村と逢いたちを慕い
白石へ移住した
真田家家臣により
建立といわれる。
清林寺

山門は、白石城東口門を移築している。
敷地内には、二代目重長の後室阿梅
と、その弟の太八の墓がある。二人は、真田
幸村公の遺児である。また、日本尊の阿
弥陀如来像は、市文化財だ。〈当信寺〉

初代景綱の墓標である。一本杉が残る(樹齢400年)。
 傑山寺は、片倉家の菩提寺。片倉家歴代の奥方々、松前家
 の墓がある。松前家の初代、安広は、片倉景長(三代目)の
 父親であり、その後、深い溝が深い。<傑山寺>

至福島方面

小十郎めぐり

白石城下



ホワイトキューブ

鷹巢東

よ〜っくと
見て来てくない

作成'(R2.2)

...無料駐車場, ...学校, ...お寺
 白石市観光案内所(白石駅内)
 TEL・FAX 0224-26-2042